

# 地区広報 藝術の森

創刊号 平澤博

## 創刊号

平成16年7月30日

発行 地区広報藝術の森  
編集委員会  
印刷 岩橋印刷株式会社

芸術の森地区  
町内会連合会 広報  
「やませみ」

芸術の森地区  
社会福祉協議会  
芸術の森地区福祉のまち  
推進センター 広報  
「ばんけいぬま」

芸術の森地区  
青少年育成委員会 会報  
「森のこえ」

右記の三紙がつととなって新しく  
左記の広報紙名となりました。  
地区広報「藝術の森」

題字をお書きいただいた  
平澤博(墨仙)先生  
のご紹介

毎日展会友  
全道書道展審査委員  
北海道書道協会本部役員  
北海道書道協会学生版編集長  
など多くの役職に就いてご活躍され、自宅において書道教室を開き、地域の人達に教えています。

### 装い新たな 地区広報藝術の森 の刊行に当たり



芸術の森地区町内会連合会  
会長 高橋 稀一

芸術の森地区町内会連合会の提案に、芸術の森地区社会福祉協議会及び芸術の森地区青少年育成委員会の御賛同を頂き、三者を中核とする「地区広報藝術の森」が装いを新たに刊行されることとなりました。新たに刊行される地区広報は前記三者のみの広報ではなく、これらを超えた地域を網羅する総合広報としての役割を持ち、地域の住民総てを主役とする広報であることを願って刊行するものであります。

更に、本広報は昨年来、げいもりネットクラブの皆さま方のお力添えで本年四月に立ち上げました芸術の森地区ホームページと一体となって「地域に住む皆さんが本当に知りたい情報をわかりやすく発信し、地域の人々が紙面を通して交流したり、意見の交換や、作品公開の場となる」ことを願っています。地区広報藝術の森編集委員会の皆様の御努力に感謝申し上げ、発行の挨拶と致します。

### 創刊号発刊に よせて



芸術の森地区社会福祉協議会  
(福祉のまち推進センター)  
会長 伊藤 正

この度「地区広報藝術の森」の創刊号を発行することにより、今までは三者が、それぞれに発行していた広報紙を、ついでに発行することとは、新しい芸術の森地区の展望が開かれると思っております。

芸術文化の発展と、快適な地域社会を育む環境の創造をめざしている芸術の森地区は地域に住む住民相互の連帯と、協調性を深めることに努める日々の生活に、潤いと安

らぎを得ることと、地域の皆様にも役に立った広報活動と芸術の森地区の広報紙として、幅広く地区の皆様が愛読していただくためにも、創刊号発刊は非常に喜ばしいことと思っております。

なお、芸術の森地区社会福祉協議会(福祉のまち推進センター)の広報紙は第七号をもちまして終刊とさせていただきます。

### 創刊号発刊に よせて



芸術の森地区青少年育成委員会  
会長 吉澤 孝子

広報の創刊号が発行され、大変嬉しく思っています。私たち、芸術の森地区育成委員の活動予定、及び報告等を、この広報により皆様にお伝え出来ることで、より実践的な青少年健全育成活動が推進出来ると思っております。

元々この地域には子供を大切に育てよう、子供は地域の宝なんだと、考えている諸先輩方がたくさんいます。その基本的な考えを微力ながら継いで行き、これからも伝えて行けたらよい地域が継続されると確信しています。近所のオバサン、オジサン

が、子供たちに何をしてあげられるのかとあまり硬く考えずに、少しずつ、二歩ずつ自然に子供たちと接することが出来れば良いねと委員会の中で色々話し合っています。これからも他団体との連絡調整、小・中学校とも懇談・幅の広い研修必要な知識を身につけ、委員全員で活動して行きたいと思っています。最後にこの広報を作るにあたり沢山の人が関わっています。皆さん忙しい中時間を割いて頑張られていると思います。本当に有難うございます。創刊号に期待します。



# 平成十六年度芸術の森地区交通安全運動推進委員会定期総会報告

芸術の森地区交通安全全部長

井村 愿之

平成十六年度、当地の定期総会は去る五月二〇日に開催し多数の推進委員出席のもと無事終了致しました。尚、皆さんには総会に於ける要旨を述べ報告と致します。

平成十五年度の交通事故の発生状況ですが、件数は、別表二の通りですが、傾向として、札幌市、南区、芸術の森地区、における事故発生件数及び傷者数は各々増加しており、死亡者数においては各々減少しております。交通事故による死亡者の減少は喜ばしいことですが、事故発生件数及び傷者数が増加傾向にあることは、近い将来死亡者が増加に転ずる前ぶれであることが予想され憂慮される状況です。

総合的な事故原因は、ドライバーの安全運転義務違反が多くを占めています。死亡者はスピードの出しすぎによるものが多い、また歩行者、自転車利用者は交通ルールを無視して事故に遭遇しています。死亡者数の減少要因は、一昨年六月に施行された改正道交法により飲酒運転の取り締まりが厳しくなった。また経過を見なければ評価はむずかしいと思いますが市民の交通安全運動の意識がドライバーに抑止効果と理解されつつあると現時点で思われます。

私達の交通安全運動は車社会の中で事故がなくならない限り永遠に続きます。平成十六年度の交通

平成15年度札幌市の事故発生状況

	事故発生件数			死亡者数			傷者数		
	15年	14年	前年比	15年	14年	前年比	15年	14年	前年比
札幌市	12,127	11,793	334	56	76	▼20	14,647	14,462	185
南区	759	663	96	5	11	▼6	1,012	886	126
芸術の森	41	40	1	2	3	▼1	61	46	15

平成16年度事業計画項目

予定年月日	事業内容
(所定期別運動) 4期40日	
16.4/6～4/15	春の交通安全市民総ぐるみ運動・街頭啓発
7/8～7/14	夏の交通安全市民総ぐるみ運動・街頭啓発
9/21～9/30	秋の交通安全市民総ぐるみ運動・街頭啓発
11/11～11/20	冬の交通安全市民総ぐるみ運動・街頭啓発

安全重点施策、実施項目  
一、交通事故は防ぎ得るという認識をもちドライバー、歩行者、自転車利用者に、交通ルールの厳守とマナーの向上、交通安全意識の高揚をはかります。特に高齢者にはセイフティグッズの着用の推進に努めます。  
二、児童にはスクールゾーン実行委員会と連携をはかり登下校時に交通ルールの遵守を呼びかけます。  
三、地域住民と一体となり期別運動での街頭啓発を中心に交通安全運動を推進致します。尚、期別運動は四期四〇日別表二の通りです。本年度も死者数、事故件数の減少をはかるべく努力を致しますので交通安全推進委員会に特段の支援をお願い致します。

## 芸術の森地区

春の交通安全市民総ぐるみ運動の実施(全国一斉)

去る四月六日から四月十五日迄実施致しました。当交通安全推進委員会は期間中新入学児童の交通指導の実施及び四月八日午前中には地区会館前にて街頭啓発を各町内会推進委員参加のもと実施致しました。

(Y.I)

## 夏の交通安全街頭啓発

去る七月十五日、芸術の森地区会館前において、各町内会より五〇名の方が参加されキャンペーンを実施しました。

## 母親として、交通事故のない街に…

芸術の森地区交通安全母の会会長 三上 良子



「交通安全母の会」つてご存知ですね。

あの黄色や、ライトグリーンの旗の波の中の女性たち。それに、小学生のお子様のいらっしゃるご家庭では、一年生の入学式の日、校門前で「おめでとー」と声をかけるたすきをかけた女性たちのことは、記憶に新しいことでしょう。

私達は、この芸術の森の地域で「子どもを輪禍から守ろう」という気持ち

交通安全全部長さん方はノボリと腕章、他の全員はタスキと腕章をし、スピードダウンと安全運転をドライバーの方々に笑顔で呼びかけました。(A.S)



ちで活動を続けています。既にこの活動に関わられた方も大勢いらっしやることでしょう。

日々の生活、今日では、車のない生活は考えられません。このことは、車のもつ危険度は意識しなければ、なかなか認識できないということです。そんな確認のための啓発を中心とした活動と思っております。

去る四月二二日本総会が開かれ、平成十六年度の活動内容が承認されました。年四回の街頭啓発・大運動会(八月一九日、石山東小学校にて)での啓発運動・新二年生へのプレゼント等が承認されました。皆様のご理解ご協力、よろしくおねがいいたします。

## 地域のみなさまの在宅生活を支援いたします

ご相談は24時間お受けしております

札幌市南区在宅介護支援センター石山 芸術の森

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目

TEL.011-592-7727



力を合わせてお手伝いします

芸術の森地区社会福祉協議会役員名簿

平成16年5月18日現在

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 備考. Lists board members and their roles.

芸術の森地区町内会連合会役員名簿

平成16年5月19日現在

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 所属町内会等. Lists union board members and their affiliations.

青少年育成委員会委員名簿

平成16年7月1日現在

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 所属町内会. Lists youth committee members and their affiliations.

「芸術の森地区高齢者の人口実態調査について」

この度、民生児童委員その他の方々の協力を得て、三年振りに高齢者の人口実態調査を実施致しました。調査の結果、当地区も確実に高齢化が進行していることがわかりました。

二〇〇五年年度の我が国の人口は二七、六八四千人と推測されており、六八四千人と推測されており、二世紀は、逆に年平均で六〇万人づつ人口が減少し続ける時代になると予測されています。

芸術の森地区は、今回で二回目の調査となり、六年を経過した現在、当初より、三〇％の高齢者比率が上昇しました。

地区の総人口が減少しているにもかかわらず、高齢者数は三二〇名増え、世帯は、八二組となりました。

女性高齢者は、男性高齢者の約五倍以上となり、独居高齢者は四六名も増加したことになります。

このことから、今回の調査でいよいよ、地域に於ける社会福祉協議会及び、町内の隅々まで高齢者の安否を気遣う福祉推進員の活動が重要になってきたことを実感した調査となりました。

今後とも、二年毎に調査を実施し、少子高齢化の実態と、その推移を見守って行きたいと思っております。

芸術の森地区町内会高齢者人口実態調査総括表 (芸術の森地区全人口11,315人)

平成16年4月1日調査

Summary table of elderly population by town and age group. Columns include age groups (65-69, 70-74, 75-79, 80+), total counts, and specific categories like solo elderly and confirmed safety.

平成10年度比率13.17%、平成13年度比率13.39%、平成16年度比率16.18%となり6年間で3.01%増えた事になります。各町内会の人口が異なりますので、詳細な高齢者比率が表せませんが、この協力くださいました民生児童委員他各位に、厚くお礼を申し上げます。

社会福祉協議会 調査研修部 野中晴彦

芸術の森文化マップ作成委員会名簿

平成16年5月14日現在

役職名	氏名	所属町内会
連 町 会 長	高橋 稀一	アートパークタウン町内会
副会長(事務局)	関口 明	常盤団地町内会
作 成 委 員 長	古田 雅一	見晴町内会
作 成 委 員	高橋 登	〃
〃	牧野 正巳	石山東町内会
〃	横山 直弘	〃
〃	十倉信次郎	石山八区町内会
〃	斉藤 舜一	常盤団地町内会
〃	桜井 照久	〃
〃	古内 昭	常盤一区町内会
〃	安部 俊雄	〃
〃	佐藤 五郎	アートパークタウン町内会
〃	堀 由起	〃
〃	酒井 正人	サンプライト真駒内町内会
〃	孫田 敏	〃
〃	安藤 晃	滝野町内会
〃	今田 隆男	真駒内三団町内会
〃	宮下 正	真駒内二団町内会
〃	千葉 正巳	真駒内駒岡町内会
〃	田中 芳明	駒岡団地町内会

平成十六年度文化マップの作成について

芸術の森地区街づくり推進会議の主要テーマであります文化マップの作成は、「二回目の『人物編』が平成十五年二月、二回目の景観編が平成十六年三月に完成、共に高い評価を得ていることは皆さんご承知の通りです。

平成十六年度は文化マップ作成締めくくりの年です。

今年度のテーマは「地域活動編」と題して、地域で活躍する文化・芸術・趣味・スポーツ団体やサークル並びに各種ボランティア団体を紹介し、

人物編、景観編と一体化させ、今後の地域内のまちづくり活動のネットワークづくりに寄与したいと考えています。

対象の目安としては

一、芸術の森地区内を、主な活動場所として活動していること。

二、会員が主として芸術の森地区居住者であること。

三、ただし政治的・宗教的または営利的な活動を目的とする団体を除く。とします。

作成委員長 古田 雅一

皆さんのところには、町内会を通して回覧が回っていることと思いますが、詳しいことは各町内会の文化マップ作成委員よりお聞きいただき、積極的に情報を提供いただきますよう、お願い致します。

締切日は

平成十六年八月三十一日  
火曜日とさせていただきます。

文化マップ作成委員会

平成17年度我が国の年齢別人口推計 (平成12年推計・単位千人)

平成16年4月1日 芸術の森地区社会福祉協議会

総数	0~14才	比率	15~64才	比率	65才以上	比率
127,684	18,235	14.3	84,443	66.1	25,006	19.6

芸術の森地区年齢別人口実態調査表 (平成16年1月1日現在調査)

総数	0~4才	5~9才	10~14才
1465	360	462	543

生産人口 (68.9%)

総数	15~19才	20~24才	25~29才	30~34才	35~39才	40~44才	45~49才	50~54才	55~59才	60~64才
7792	861	696	636	573	592	722	902	1204	914	692

老年人口 (比率=18.2%)

総数	65~69才	70~74才	75~79才	80~84才	85才以上
2058	541	494	425	287	311

芸術の森地区年齢別高齢者人口調査表 (平成16年4月1日現在調査)

年度別	総人口数	65~69才				70才以上				合計	独居高齢者	高齢者世帯		比率			
		65才	70才	75才	80才	70才	75才	80才	85才			男	女				
平成10年度	11,362	490	937	1,427	67	154	13・17										
平成13年度	11,361	444	1,077	1,521	85	174	13・39										
年度別	総人口数	65才~69才		70才~74才		75才~79才		80才以上		合計		総人口数	65才独居高齢者		高齢者世帯	安否確認	比率
平成16年度	11,315	378	434	341	321	758	834	1,747	18	95	336		66	16・18			

(総人口数から、施設入居者数、10年度534名、13年度10名、16年度518名それぞれ除いて計算して下さい。)

皆様方へお届けしました『芸術の森文化マップ・景観編』の中に、一部誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

札幌市立常盤中学校  
昭和26年4月1日開校  
昭和22年豊平町立石山中学校常盤分校として開設され、昭和26年常盤中学校として独立、常盤小学校と併置されましたが、昭和60年独立校舎が完成しました。

更、同時に石山中学校が併置され、昭和26年常盤中学校となり、小中併置校となりました。昭和60年中学校が分離、平成元年校舎が全面改築されました。

札幌市立常盤小学校  
大正5年4月10日開校  
明治43年4月石山小学校土場特別教育所として開所。大正5年公立土場尋常小学校と校名を要

裏面 環境調査で確認された生物種  
●魚類  
正 サクラマス  
調 カクラマス  
正 有限会社ふせ食品  
調 岡部商店

# 芸術の森東地区雪中運動会 常盤スノーフェスティバル

家族揃って参加し、雪の中で体を動かしながら腕を競い合う毎冬恒例のスノー大会が、平成十六年も、地区内二か所で相次いで開催されました。

二月十九日(日)には、芸術の森地区スポーツ振興会の主催による第九回芸術の森東地区雪中運動会が、石山東小学校グラウンドで開催されました。

当日はぐずついた天候の中、およそ一九〇人が参加し、パン食い競争、そり引き、雪中ドッジボール、二升瓶物語などが行われました。甘酒と豚汁が配られ、最後にはくじ引き大会で盛り上がり、参加者は寒さを忘れて



て夢中になっていました。

次いで、三月七日(日)には、常盤体育振興会と常盤小学校PTAの合同による第十三回常盤スノーフェスティバルが常盤公園にて開催されました。

こちらは天候にも恵まれ、およそ二八〇人の参加がありました。雪中綱引き、チューブすべり、幼児宝探しや、子供達の一番の楽しみであるスノーモービルによる巨大ゴムボートの滑走などが行われ、昼は豚汁と焼肉のサービスがあり、楽しい半日を過ごしました。

# 空沼岳清掃登山

(常盤体育振興会主催)

六月十二日は早朝より晴れて登山日和となりました。四歳のお子さんから七八歳のお年寄まで老若男女五五名が清掃登山に参加しました。今年の子供達が先頭を切っていたせいか、例年よりペースが早く高齢の方には負担になったのでは、と思われました。

万計沼までは二時間四〇分ないし二時間かかりましたが、全員無事に辿り着きました。

万計沼の辺りで、体振の役員の方々が準備したジンスギスカンとビール、ジュースなどをお世話いただいた方々に感謝しつつ美味しく戴きました。

古内会長のお話では、町内会の方々が集まって行う山登りは、道内では珍しいことようです。(A.S.)



# ソフトボール大会



芸術の森地区町内会連合会主催で七月四日開催されました。好天に恵まれ参加八チームの選手は、全員実力を出し切る事ができました。各チームとも実力が接近し緊迫した展開となりましたが、運不運の差で次の成績となりました。(A.S.)

優勝 石山東A



# 無料 見学・墓参バス運行中

永久に生きる花と緑の明るい聖地

# 真駒内滝野霊園

札幌市認可霊園

時間	午前 10:00
	午後 12:00
	午後 2:00



お問合せ・お申込みは 真駒内滝野霊園事務所 ☎(011)592-1223

# 芸術の森地区 ホームページ 公開

昨年来、「やませみ」紙でお伝えしておりました  
 芸術の森地区ホームページは、本年4月1日から公開しています。  
 タイトル「芸森ネットコミュニケーション」  
 アドレス <http://www.galaxy.city.sapporo.jp/minami/geijutsunomori/>

このホームページは、芸術の森地区から全市・全道・全国に向けて地域の魅力を発信すること、芸術の森地区の住民に向けた情報発信、情報交流の場という2つの側面の役割を担うものを目指し、右のような構成としています。

このホームページの更新・運営は、「芸森ネットコミュニケーション運営委員会」(GNC)が中心になって進めています。ホームページへのご意見、ご要望や、載せて欲しい情報の提供、取材の希望、さらには運営更新の仲間に入りたい等のお申し出を、ご遠慮なくお寄せ下さい。

ホームページ内の掲示板への投稿もお待ちしております。

## ホームページ講習会を開催します!

GNCの主催により、身近なものを題材にして簡単なホームページを作れるようになるための講習を、8月21日(土)から開催します。2回目は28日(土)、9月以降は第1・第3土曜日、いずれも午後1時から2時間程度、芸森地区会館にて。参加費は1回500円。

詳細は追って町内回覧とホームページでお知らせします。

連絡・お問い合わせ先 芸術の森地区まちづくりセンター気付「芸森ネットコミュニケーション運営委員会」  
 電話 592-7009 F A X 592-1406  
 Eメール [geimori-soranuma@cronos.ocn.ne.jp](mailto:geimori-soranuma@cronos.ocn.ne.jp)

(A・K)

芸森って?	芸術の森地区の地域の概要、全体マップなど
生活マップ	芸術の森地区にある施設やお店の紹介
人物紹介	ユニークな人物や活発なグループの紹介
芸森昔話	芸術の森地区の歴史紹介
コミュニケーション	行事などのお知らせ、実施結果、掲示板など
連町・町内会紹介	連町の事業・組織や構成町内会の紹介
リンク集	役に立つページへのリンク集



## 祭り

平成16年度

# 「もりの仲間の交流会」

じゃがいもをほおぼりながら、おしゃべりしましょ。  
 今年は遊びのコーナーが、たくさんあるよ。  
 みんなは、どのコーナーが、すきかな...

# 芋掘り祭り

9月11日(土)10時~14時 すきな時間にどうぞ  
 ところ:常盤児童会館

### みんな集合

おじいちゃん・おばあちゃん  
 パパ・ママ・  
 小・中学生  
 ちびっこたち

### 工作

ふうせんあそび

### 遊び

お話コーナー

主催 芸術の森地区町内会連合会・芸術の森地区社会福祉協議会  
 協力 常盤児童会館・南区保健福祉サービス課子育て支援担当・  
 北海道牛乳普及協会  
 (問い合わせ先)もりの仲間の交流会実行委員会  
 TEL593-2021

昔から地震・雷・火事・親父の恐ろしさに原点を思うに、昨今の社会情勢からあまりにも反省点が多く、通常では考えられない出来事不安要因が多すぎる時代に成ってきました。この様な背景から、当町内会は、本年度の最重要施策として取り上げ会員の総意を頂きスタート致しましたが、各地域でも同様な動きが在りますが、当町内の特性は何かを、分析しての組み立てに最大の特徴があると存じます。地形・土質・河川、道路網、犯罪の動向、二戸建てが主の住宅、住んでおられる方、またその行動、福祉施設に通う方など総合的に考えて、当面やることと将来何をすべきかに夢を託し歩きながら考え改善することですスタートしました。発

最敬礼。  
 一杯四五度で  
 楽しく感謝で  
 私は毎日歩き  
 会員の皆様、  
 私は毎日歩き  
 楽しく感謝で  
 一杯四五度で  
 最敬礼。



足にあたり、当町内会にはそれぞれの分野で大活躍され溢れた知恵者に恵まれ、かつ寸暇を惜しまず率先して行動して頂いた御陰で、お互いの挨拶、不審情報の提供、お互いに監視しようなどネットワーク化しつつあり非常に嬉しく存じております。若返るには、この目的の意識を持つて、まず人にあつたら大きな声をかけながら歩きましょう。

## みはらし見回り隊について

見晴町内会 みはらし見回り隊 隊長 養輪 博

## 入所サービス ショートステイ



みなさまの想いにおこたえいたします

医療法人 愛全会  
 介護老人保健施設

# アートヒルズ

〒005-0849 札幌市南区石山837-47

居宅介護支援事業所併設 (ケアプラン作成)



0120  
FreeDial

0120-348-365

みんな しあわせ 365日



## 通所リハビリテーション



# 緑の書とついでに

サンブライト真駒内町内会 「樹医」 酒井 正人

ここ数年園芸や家庭菜園が大きなブームになっています。

このブームにはいろいろな理由があるでしょうが、共通することは「緑に触れたい」とか、緑を大切にしたい、自然に親しみたいという思いのようです。

又、家庭菜園を手がけている人達も春の苗植から秋の収穫までの楽しみや自分でそだてた野菜を食べてみるのも楽しみのつだと思えます。

季節的に七月、八月は特に病害虫の発生が多いと思いますが原因とし

ては、カビ、細菌、ウイルスによるものがあります。植物の被害は、部位により、発生する種類と被害が異なる傾向がありますが、防除方法としては雨天が続く時よりも晴天が続く時の方が多く飛びかいますが、特にウドンコ病は、枝や葉が繁茂しすぎた結果、風通しや日当りが悪い部分に発生しますので予防としては、風通しや日照が充分行き渡るように注意します。石灰硫黄剤やベンレートやサブロール水和剤を月に2〜3回散布するように心がけて下さい。

# 手芸を通じ家族愛を何う

見晴町内会 「手芸」 荻輪 京子

連合町内会の皆様には、11月の文化祭で展示させて頂いておりますが、当初は主として干支から始めましたが巡らしたことで、作成される方の技術が素晴らしい向上され最近では、我が家の孫だ、お嫁さんにお世話になつているので誕生日の記念品にしたいとかで、日本古来の行事にマチした四季の花・雛祭り・端午の節句などを作られる方が多くなり、家族愛への思いやりの作品が同われてきました。

作成中の会話を通じ、お互いに心を開き理解し合うこと、更に手仕事ですから健康にも良く、完成したとき、この色の組み合わせは、孫・お嫁さんはどう思うかしらなど、皆さんの感受性が実に豊かで、若返った大



きな喜びの声に接することができ、少しでもお役に立っているのかと存じております。

# 常盤地区野鳥相談所

常盤団地町内会 「市民参加型環境体験」 小川 巖

昔つた杵柄とでもいうのか、野鳥に関する問合せ、質問が今でも舞い込む。さしずめ常盤地区野鳥相談所といったところか。春に多いのが「全身ブルーの鳥を真駒内川沿いで見たんだけど、何という名前ですか」というもの。これはすぐに分る。オオルリより少しだけ大きい鳥だ。凶鑑を開くと、「溪流近くの木の梢に止まると見えぬ」とある。常盤地区を流れる真駒内川は、溪流の部に属することが、これで分る。

「夜中にヒーヒーと鳴くのは鳥なの？」というのも何度かあった。林から聞こえてくるこの声はトラツグミのさえずりだ。夜だけでなく、雨の日、曇った時にも鳴くのだが、静まり返った夜中だからこそ不気味に響くようだ。

今年には芸術の森周辺でクマガラの姿が頻繁に見られて、町内でちよつとした話題になった。幸いなことに新聞などに取り上げられずに済んだ。一度ニュースになったら、わかバードウォッチャーが押しよせ滅茶苦茶にされる。このことは常盤地区の住民の「秘密」にして、これからもクマガラの棲める里を維持していきたいものだ。

# パッチワークの醍醐味

石山東町内会 「パッチワーク」 吉澤 孝子

なにを好き好んで大きいきれを切り刻んでそれをつなぎ合わせるなんてと言われる方も多いのですが、それなりにチクタク縫い合わせて、作品が仕上がっていくので癒されております。

今日では作品の出来るまでを紹介してみます。昨年の文化祭に出しました、ベットカバーのアイデアは娘がハートの型が良いというので、パターンを探し出し、私の先生にも伺い製図を作る所から始まります。次に生地選び、色選び、これが又苦勞と楽しみが入り混じり、パッチワークの醍醐味です。



# 文化マップ人物編より紹介 芸術の森地区 文化マップ人物編

(平成十五年一月に発行)掲載された方々四名から、最近の活動などの声を寄せていただきました。どうもありがとうございました。

# 編集後記

芸森連町、同社協および育成委員会の広報担当者が同に会し、6月7日次のメンバーで「地区広報芸術の森」編集委員会を発足しました。

規約もでき定期号を年2回、臨時号を年1回以上随時編集発行することになりました。今回の創刊号をはじめ今後発行予定の各号も、編集委員一同チームワークと頑張りで、皆様のお役に立つ広報としていきたいと思っております。ご支援とご協力をお願いいたします。

- 編集委員長 関口 明
- 編集副委員長 古内 一枝
- 情報部長 酒井 正人
- 会計部長 佐藤 宗昭
- 編集委員 石黒 裕子
- 編集委員 江尻 元
- 編集委員 阪本 義信
- 編集委員 船津 四郎